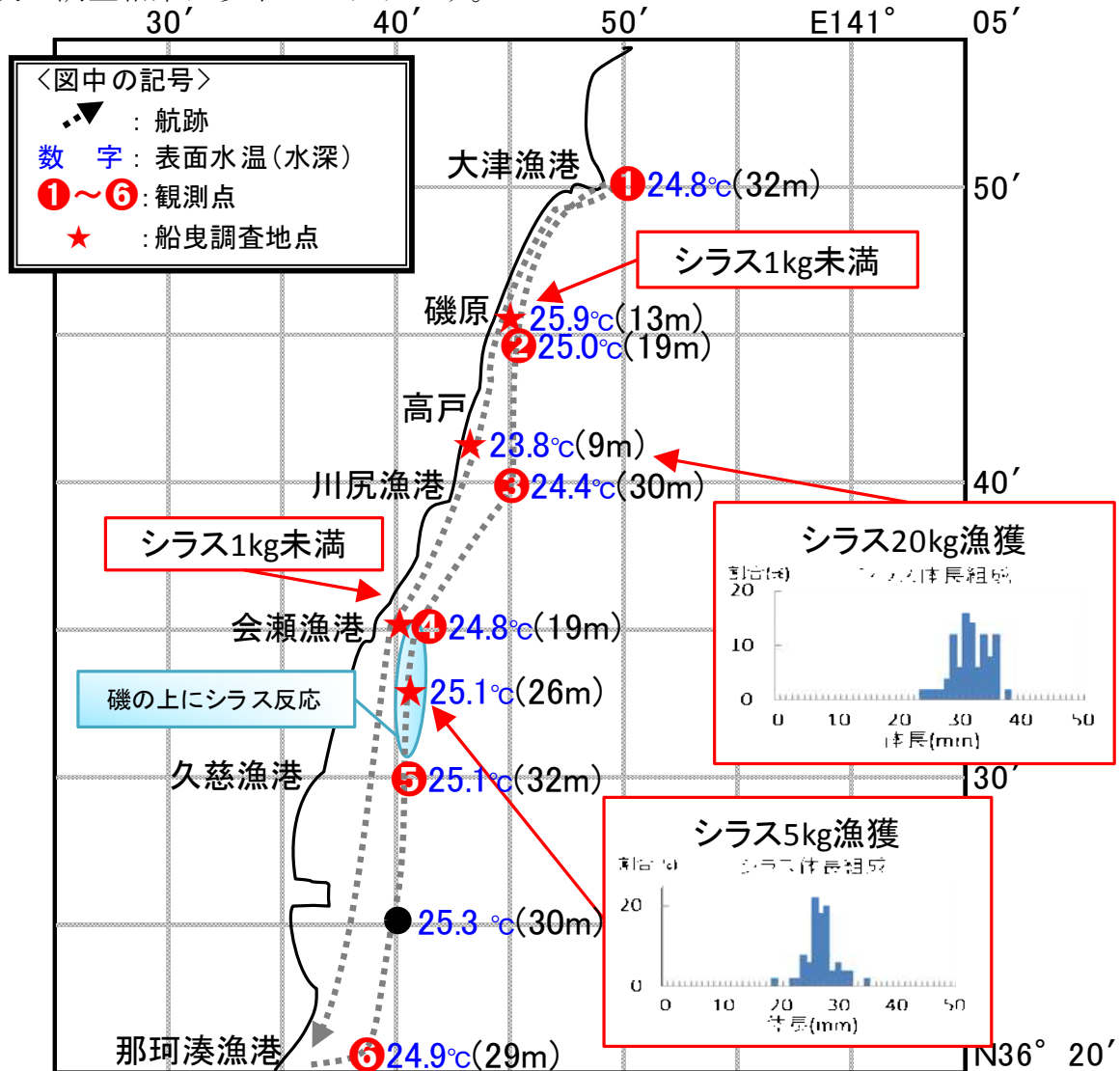


船曳網調査情報 (No.4) =速報=

平成27年8月18日(火)に、調査船「あさなぎ」によりシラスの魚群探索調査を行いました。那珂湊～平潟地先を航走し、水温観測および船曳網による試験操業を行いました。航跡図及び調査結果は以下のとおりです。



【図 調査地点図】

観測地点	①大津	②磯原	③川尻	④会瀬	⑤久慈	⑥那珂湊
水深(m)	30	19	30	19	30	29
表層水温(°C)	24.8	25.0	24.4	24.8	25.1	24.9
10m層水温(°C)	22.8	22.7	23.0	22.0	23.6	23.1
20m層水温(°C)	20.0	20.0	22.2	20.8	22.1	20.4
30m層水温(°C)	17.9		21.3		18.5	19.1

【表 水温観測結果】

【調査結果】

航走海域の表面水温は23～25°Cで、水深20～30mの底水温は17～21°Cでした。また、水深20mより沖側は弱い真潮傾向、灘側は弱い逆潮傾向でした。

シラスとみられる反応があった地点で試験操業を行った結果、それぞれシラスが漁獲されました(上図★)。漁獲が多かった地点のシラスの平均体長は、高戸沖が3.1cm、河原子沖が2.7cmと全体的に粗く(体長組成は上図参照)、また高戸沖ではカエリ、河原子沖では稚ガニが多く混じりました。